

第156回役員会 議事要録

日 時：2024年10月25日（金）10：00～10：40

会 場：北九州市立大学 北方キャンパス 本館 E-701会議室（オンライン併用）

出席者：津田理事長、柳井副理事長、白川理事、古川理事、漆原理事、上江洲理事、中本理事

オブザーバー：中野監事、内田副学長、後藤副学長

議 案

- 1 タクシン大学との大学間協定の締結について

報 告

- 1 2024年度研究不正防止計画の実施状況について
- 2 創立80周年記念事業実行委員会の設立について
- 3 プロパー職員（保健師）の新設について

議案1 タクシン大学との大学間協定の締結について

- * タクシン大学（タイ南部に位置する国立大学）とSDGsとカーボンニュートラルに関する共同研究及び共同教育等の実施を目的とした大学間協定の締結について提案。

<質疑応答> なし

【議長】提案のとおり承認してよろしいか。

【委員】異議なし。

報告1 2024年度研究不正防止計画の実施状況について

- * 2024年度研究不正防止計画の実施状況及び今後の実施予定について報告。

<質疑応答> なし

報告2 創立80周年記念事業実行委員会の設立について

- * 中期計画・年度計画に基づき、2026年に創立80周年を迎えるにあたっての記念事業の企画・立案及び実行等を行う創立80周年記念事業実行委員会を設立したことを報告。
- * 2024年10月に寄附金部会、来年度に式典等事業部会を設置予定。

<質疑応答>

[理事]

創立80周年記念事業として寄附金募集を行うことにしており、その使途の1つを新学部開設の環境整備等としている。新学部設置にあたっては、設立団体の北九州市からの財政支援もあると思うが、本学として寄附金額の目標設定をするのであれば、新学部整備費の規模も考慮したものにしていくことが必要ではないか。

[理事]

新学部の整備費の多くは、国からの補助金を充てるが、不足分については、設立団体である北九州市と本学で負担することになるため、北九州市と協議を進めているところである。本学負担分については、寄附にて募ろうと考えている。

目標金額については、70周年記念事業の寄附実績も参考に設定しているが、目標額以上に寄附していただけるように努めていく。

[理事長]

70周年記念事業での法人からの寄附の状況はどうだったのか。

[事務局]

1,600万円であった。

[理事長]

法人からの寄附については、法人として本学に寄附しやすいと受け止められる広報が必要だと思われる。他大学とは異なる本学独自の取組である「新学部整備への支援」を前面に出した法人向けの寄附金募集のパンフレットも作成してはどうか。

[理事]

その方向で進めたい。

報告3 プロパー職員（保健師）の新設について

* プロパー保健師を2025年4月に採用することについて報告。

<質疑応答> なし